



【有機レーザー・デバイス研究開発／ディスプレイリードエンジニア】最先端の有機EL技術で未来を創る！

九州大学発ディープテックスタートアップ企業

Job Information

Hiring Company

KOALA Tech Inc.

Job ID

1523783

Industry

Electronics, Semiconductor

Company Type

Small/Medium Company (300 employees or less)

Non-Japanese Ratio

Majority Non-Japanese

Job Type

Permanent Full-time

Location

Fukuoka Prefecture, Fukuoka-shi Nishi-ku

Train Description

Chikuhi Line 1, Kyudai-gakken-toshi Station

Salary

7.5 million yen ~ 11 million yen

Work Hours

基本8 : 30~17 : 30 (休憩60分)

Holidays

土曜 日曜 祝日 年末年始5日 有 (12~20日) (入社直後2日付与)

Refreshed

March 5th, 2025 14:54

General Requirements

Minimum Experience Level

Over 6 years

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

None

Minimum Japanese Level

None

日本語または英語のどちらかがビジネスレベルのコミュニケーションができればOK

Minimum Education Level

Bachelor's Degree

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

募集背景

私たちの技術は、XRデバイスやウェアラブルヘルスケアデバイスの小型化・軽量化が進む中で、社会に新しい価値を提供する基盤技術として大きな期待を寄せられています。すでに三井化学株式会社やソニーグループ株式会社との共同研究開発もっており、近い将来にはグローバル企業との協力やパートナーシップも視野に入れていきます。

技術開発、事業拡大が加速しており、ディスプレイメーカーやXRデバイスメーカーなどに対する事業開発を本格的に立ち上げていくフェーズに入っているため、その活動をリードする優秀人材を募集します。小さなチームでリソースにはまだまだ限りがありますが、自分の仕事の結果がダイレクトに返ってくる、やりがいのあるエキサイティングな環境です。日本発の全く新しい技術の実現に、私たちと一緒に挑戦して頂けるエンジニアを探しています。私たちと一緒に、未来を創る一員になりませんか？

【業務内容】

近々RGB（緑・赤・赤）のデバイス基本設計を終え、開発を加速させるため、ディスプレイや半導体関連メーカーとのアライアンス体制を構築していく計画です。ディスプレイソリューションとしてのPOCを進めるための開発計画の立案・実行、アライアンス先企業との交渉と体制構築をリードする重要なポジションです。

【具体的な業務】

- 研究から開発フェーズへの移行をサポート：

開発のスムーズなフェーズ移行を実現し、事業化に向けた基盤を整備します。

- 戦略立案と実行への積極的な関与：

マネジメントチームの一員として、事業化ロードマップの策定から実行に至るまで、開発の方向性をリードします。

- RGBデバイスの統合とアライアンス戦略の推進：

RGB発光素子を統合したディスプレイソリューションの開発と、関連企業との連携強化のための戦略を立案・実行します。

- リレーションシップマネジメント

アライアンス企業との関係構築や交渉を通じ、プロジェクト推進に欠かせない体制を確立します。

このポジションは、最先端のディスプレイ技術と半導体エンジニアリングを融合し、新しい価値を提供するチャンスです。事業化に向けたロードマップを構築し、アライアンスを通じた技術開発を推進したいエンジニアの方には最適な環境です。

直近の課題

【直近の取り組み】

有機ELの世界的権威でありTADF（熱活性化遅延化蛍光）などの画期的業績で知られる九州大学・安達千波矢教授発の技術です。安達教授を中心としたチームが2019年に発表した学術実証の成果を礎として、2023年には青色デバイスの基本技術（直進性と単色性を同時に実現するデバイス設計）を確立し、現在は緑色と赤色デバイスの開発が急ピッチで進んでいます。当技術を次世代マイクロディスプレイに適用し、光学システムを大きく向上させることで、AR/VR分野での貢献を狙っています。これまで発光素子の基本設計に注力してきており、ディスプレイソリューションへの昇華していくために、経験と知識に裏打ちされたビジョンを持つ開発リーダーを必要としています。

【提供先】

OLEDメーカー：OLEDディスプレイの性能を飛躍的に向上させ、新たな市場ニーズに応えたい企業

材料サプライヤー：OLEDメーカー向けに有機材料を提供している企業

半導体関連企業：マイクロOLED用シリコン基板の回路設計・製造に関わる企業

【提供方法】

戦略的な知的財産ポートフォリオの構築：OSLD技術に関する特許を体系的に整備

アライアンスパートナーとの共同研究：性能見積もり、試作・検証、技術供与を通じた技術支援

ライセンス供与：OSLD技術の実用化を支援するライセンス契約の提供

中長期的課題

このポジションの中長期的な課題は、「有機レーザーの事業化」という壮大な挑戦です。私たちは有機レーザーを社会に普及させるため、製品化に向けた技術の実用化と最適化に取り組んでいます。あなたの知識とスキルが、新しい価値を生み出し、有機レーザーの未来を切り拓く原動力となります。世界初のデバイスを世の中に届ける一員として、共にこの挑戦を成功に導いていきましょう！

仕事の魅力

KOALA Techでは、レーザーや有機エレクトロニクスに関する高度な知見を駆使し、国際色豊かなメンバーとともに社会にインパクトを与える新技術の開発に挑戦できる環境が整っています。OLED分野の第一人者である九州大学の安達千波矢教授がセンター長を務める九州大学最先端有機光エレクトロニクスセンター（OPERA）の研究インフラも利用でき、最先端の研究に触れながらスキルを磨くことが可能です。

私たちと一緒に、従来の技術では成しえなかった新市場を切り拓き、有機半導体を基盤とした次世代レーザーデバイスの開発を進めませんか？有機半導体レーザー技術の社会実装に向けて、あなたの情熱とスキルをぜひお貸しください。

これまで三井化学株式会社やソニーグループ株式会社との共同研究開発の実績がありますが、将来的にはグローバル企業との協力やパートナーシップを視野に入れていきます。我々の技術は、これからXRデバイスやウェアラブルヘルスケアデバイスが小型化・軽量化し、普及が進んでいく上で、重要なプラットフォーム技術となることが期待されます。人々の生活を革新し、世界を変える可能性を秘めた夢のある製品開発に携わる機会が待っています。

所属部署

エンジニアチーム4名（日本人、フランス人、イラン人、インド人が在籍する国際色豊かなチームです！）

全社員の約28%が外国籍、また女性比率は42%（2024年10月現在、役員含む）と、多様性を重視した組織作りをしていま

す。さらに、博士号取得者や大手企業出身者など、各分野で活躍してきた優秀な人材が多数在籍しており、刺激的な環境で成長できることが魅力です。

勤務地

福岡県福岡市西区九大新町4-1
福岡市産学連携交流センター215号室

雇用形態

正社員

試用期間

あり（6カ月）

想定年収

年俸制 750万円～1,050万円 ※ストックオプション付与

想定月給

年俸750万円→625000円/月=542000円+83000円
年俸1050万円→875000円/月=758000円+116200円

固定残業代

年収には月20時間分の固定残業代を含む ※月20時間を超える残業代は追加で支給

実際の平均残業時間

現状、当社のエンジニアチームはほとんどのメンバーが残業なしで働いています。オンとオフのメリハリを大切にし、効率的に成果を出す環境作りを推奨しており、ワークライフバランスを尊重しながら仕事に専念できる職場です。

その他給与（賞与など）：なし

その他条件（昇給など）：あり 毎年5月 ※前年度のパフォーマンスに基づき評価

リモート可否：原則出社

【選考プロセス】

書類選考→面接2回（初回Web面接・2回目F2F面接）内定後オファー面談※適性検査あり

※福岡県外にお住まいの方には、現地での面接やオンラインでの面接など柔軟に対応します（最終面接等、1度は本社にご来社頂きます）

- ・面接交通費支払い有り
- ・転居費用は出る場合、出ない場合があります。応相談

Required Skills**必須要件**

- ◆下記のご経験をお持ちの方
- ①ディスプレイ業界で5年以上研究・開発実務を経験し、新製品・新技術の上市にキーメンバーとして携わった実績を持つこと
- ②他企業や大学との共同研究開発にキーメンバーとして携わった実績を持つこと

歓迎要件

- ・他企業や大学との共同研究開発にキーメンバーとして携わった実績
- ・チームやプロジェクトをリードして成果を挙げた実績
- ・英語でのコミュニケーションに抵抗のない方。（翻訳ツールや辞書を使って、エンジニアチームメンバーとの意思疎通ができればOK
- ・国籍や世代の異なる相手とスムーズにコミュニケーションを出来る対人スキル

Company Description